

うらべ ともあき
浦邊 朝章 委員



三浦市は平成22年度から水道事業の赤字が続き、経営の健全化が求められていた。水道ビジョン（経営戦略）を策定し、水道料金を値上げするまで、わかりやすいチラシで広報を重ねた。住民の理解を得るために丁寧な周知が重要である。

総務保健福祉常任委員会

1月10日（火）～12日（木）

【視察先】

- 神奈川県三浦市
「水道事業の経営健全化」
- 埼玉県宮代町
「公共施設マネジメント計画」

いその ひろ
磯野 博 委員長



三浦市は令和4年7月に水道料金26%の値上げを実施。本町と課題の違いはあるものの、将来に向けて水道事業の経営健全化は急務であることは変わらない。参考にできるものを取り入れ、役立てていきたい。



埼玉県宮代町

委員会 活動

各委員会において、町の諸課題の解決や事業の比較等のため、先進自治体の取組について視察を行った。

とくなが のりあき
徳永 範昭 委員



三浦市は、百年先を見据えたアセットマネジメントに基づき経営戦略を策定し、住民の理解を得ながら県内で一番高額の水道料金となる改定を実現した。その後も住民との情報共有を続けている点が良い。

はやし としや
林 敏哉 委員



宮代町は小中学校の統廃合について、「原則的に学校以外の建物の建替えは行わず、学校を主とした地域の中心施設に集約する」という考え方で施設整備にあたり、学校ゾーンとその他のエリアゾーンの範囲を可変的にし、必要に応じたスペースの配分ができる「スケルトン・インフィル」の考え方に基づく施設整備方針を打ち出したことを学んだ。

たけもと しんじ
竹本 信次 委員



宮代町は人口減少の中、更新時期となる公共施設の機能を再編するため「あったらいいなこんな場所～みんなで考える地域の施設～」等で幅広く住民の意見を聴き、その時代の行政需要を考え、公共施設マネジメント計画を見直している点が良い。



茨城県阿見町議会

たなり まさる
田成 護 委員



阿見町は議会の内容を住民にいかにつまやくかということに尽力されていた。議会基本条例が制定され、議会の様子を動画で配信し、タブレット導入によりペーパーレス化が進んでいる。本町でも検討すべきことが多い。

議会運営委員会

2月1日（水）～3日（金）

【視察先】

- 茨城県阿見町議会
「議会改革の取組」
- 神奈川県開成町議会
「議会改革の取組」

ふくもと こ
福本みや子 委員長



計画的なまちづくりの成果として、合併以来人口が増加している開成町。新住民が議会に関心を持つように、議会映像をインターネットで配信する、『読む』から『見る＝魅せる』広報紙への改革に積極的で、大いに刺激を受けた。

まつい かずや
松井 一也 委員



渋谷区では、渋谷ユナイテッドを設立し、部活動の地域移行に取り組んでいる。生徒のニーズをふまえ、魅力的な活動となっている。本町の課題である指導者の人材不足、教員の働き方改革等の取組の参考となった。

建設経済文教常任委員会

1月25日(水)～27日(金)

【視察先】

- 東京都瑞穂町 放課後学習「学びのテーマパーク」
- 東京都渋谷区 シブヤ「部活動改革」プロジェクト

まえだ みわこ
前田美和子 委員長



瑞穂町の学力向上の取組「学びのテーマパーク」は、子どもの学習を見える化し、「受け身から主体的への転換」を図っている。地域コーディネーターの配置や地域住民による学習支援は、本町の参考となる内容だった。

はまさき ひさし
濱崎 久 委員



渋谷区では生徒のニーズにこたえる部活動の設置と、学校の働き方改革を見据えた実施を目的として、シブヤ「部活動改革」プロジェクトを行っていた。先進的な取組で非常に参考になった。

議長よりコメント

ふくなが えいすけ
福永 栄助 議長

私も2つの常任委員会、議会運営委員会の研修に参加しました。議員それぞれがしっかりと研修されており、研修成果を今後の議会活動に活かしていただきたいと思えます。

見て！
聴いて！
そして
どう活かすか



東京都渋谷区

はまむら よしみつ
濱村 芳光 委員



大洗町の議会だよりは4名で編集し、定例会後約1カ月で発行している。議会事務局との役割分担がしっかりできており、定例会会期中に一般質問者へ原稿依頼をする等、発行までの基本スケジュールの工夫がされている。

広報調査特別委員会

2月15日(水)～17日(金)

【研修・視察先】

- 全国町村議員会館「町村議会広報クリニック」
- 茨城県大洗町議会「議会広報の編集体制等」

あらき むつこ
荒木 睦子 委員長



「誰のため、何のための広報か」の研修を受け、クリニックでは、質疑や討論等が熱心な広報であり、一般質問は読みやすく充実等嬉しい講評。改善点は見出しが控えめと指摘、今後の広報を充実させる糸口を感じた。



広報クリニック



茨城県大洗町議会

ふくだ ふみはる
福田 史治 委員



大洗町議会の広報委員は、新人議員が中心。議会だよりにクイズを載せて住民に回答してもらおう際にアンケートを行い、意見や感想を聞いている。取組が幅広く、全員で広報を良くしようという心がけが感じ取れた。